

### 交通事故状況

種別	区分	3月	累計	
			本年	昨年
発生件数		37	118	121
死亡者		1	5	1
重傷者		3	17	16
軽傷者		40	115	137

発行 山口市役所  
 編集 企画部広報課  
 印刷 高田印刷



中国自動車道全線開通記念  
 第1回 やまぐち商業まつり  
 中国五県物産展

### 中国自動車道

## 全線開通記念 商業まつり

四月一日から三日間、中園町の県体育館では、「第一回 やまぐち商業まつり、中国五県物産展」が開かれ、春休みのチビッコたちや家族連れでにぎわいました。  
 この催しは、中国自動車道の全線開通を記念するとともに、中国五県の連帯を深めようと開かれたものです。  
 会場には、各県特産品をはじめ、日用品から自動車までの展示や即売が行われたほか、露店も立ち並んでいました。また、呼び物として、もちまき(二日)・カラオケ大会(三日)も行われ、まつり気分を盛り上げていました。

## この一票 あなたも一役まちづくり

### 山口市議会議員選挙

## 4月24日 午前7時～午後6時

投票には、入場券を忘れずにご持参ください。万一、紛失されたときでも、投票できますから、投票所で申し出てください。

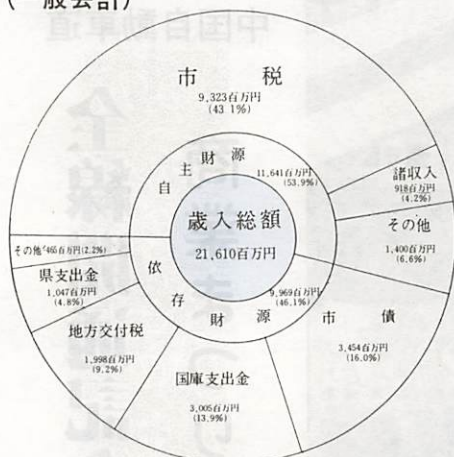
よく見、よく聞き、よく考えて、みんな投票に参加し、私たちの代表を、私たちの手で市議会へおくりましょ。

# い予算編成

## のあるまちづくり

### 確立を重点に

(一般会計)



一般会計予算のうち歳入では、市税が九十三億二千二百七十余

自主財源の構成比上がる

万円(構成比四三・一%)で、歳入予算のうち一番大きなウエイトを占め、前年比七・〇%の伸びを見込みました。これは、近年における住宅建

一般会計 216億1千万円

前年比0.5%の伸び

## 58年度予算のあらまし

「都市機能の充実整備」「生活環境の整備」「教育文化及び体育の振興」「社会福祉の充実」「産業の振興」の五つの重点施策で編成した昭和五十八年度予算がスタートしました。

一般会計は、総額二百十六億一千万円(前年当初予算比〇・五%増)、国民健康保険や下水道事業、土地取得事業などの特別会計が百二十億二千二百余万円(同四七%増)、企業会計のうち自動車運送事業会計(収益的収入)が約八億二千七百万円、水道事業会計(同)が川西水道を含めて、約十二億八千九百九十九万円となっています。

市では、早くから財政の健全化に向かつて、経費の節減合理化等に鋭意努力し、かなりの成果をみていますが、昭和五十八年度も引き続き、財政基盤の確立を重点として徹底した経費の節減と収入の増加及び確保に努め、長期的見通しに立った行財政の健全化に努めます。

そこで、昭和五十八年度は、基本構想の理念であります、「緑ゆたかな伸びゆく人間都市やまぐち」を基調とし、ゆたかな人間性と高い文化、健康で幸せな生活ができるまちづくりを目標に予算を編成しました。以下、そのあらましを紹介します。

設増による固定資産税、給与所得増による市民税の増加をそれぞれ見込んだものです。

このほか、歳入の大きいものは、市債三十四億五千三百余万円(同二・六〇%)、国庫支出金三十億四百余万円(同二・三九%)、地方交付税十九億九千八百八十万円(同九・二%)などです。

これらの構成比を前年と比べると、国庫支出金が四・一%、地方交付税が二・四%、県支出金が〇・五%下がったのに対し、市税は二・六%上がり、前年より六億一千余万円の増額になっています。なお、市税、使用料などの自主財源の構成比は、五三・九%で、昨年より三・六%上がっています。

土木費は48億4千万円

歳出では、土木費が四十八億三千九百余万円(構成比二二・四%)、民生費が三十六億二千二百余万円(同一六・八%)、総務費が二十八億八千二百余万円(同

(単位 千円：%)

〈歳入〉昭和58年度一般会計予算 〈歳出〉

項目	予算額	前年比	項目	予算額	前年比
市	9,322,792	107.0	議	199,167	106.0
地	217,010	111.9	費	2,882,444	113.3
方	28,164	122.5	費	3,621,293	88.5
譲	28,164	122.5	費	2,385,224	105.0
与	190,743	112.2	費	88,118	82.8
税	14,345	95.0	費	1,055,458	85.8
交付	1,998,000	79.8	業	658,404	101.7
金	15,000	107.1	費	4,839,641	106.4
在	299,917	113.7	費	490,435	99.1
所	249,996	99.8	費	2,509,775	94.4
等	3,004,575	77.5	費	200,513	62.5
の	1,046,626	91.4	費	2,586,368	111.8
全	205,347	168.4	費	43,160	103.8
部	193,033	4,258.4	費	50,000	100.0
の	452,481	112.5			
一	1	100.0			
部	918,270	87.1			
の	3,453,700	125.4			
全					
部					
の					
全					
計	21,610,000	100.5	合	21,610,000	100.5

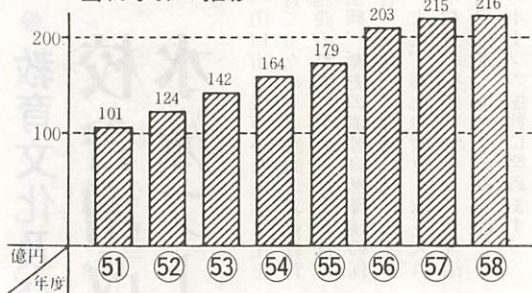
特別会計は百20億円

前年に比べ、二億九千九百万円の増額になっています。

また、公債費は、二十五億八千六百余万円、構成比は二二・〇%を占め、前年より二億七千二百五十万円ふえています。歳出を性質別にみると、人件費など義務的経費が四六・三%、建設事業などの投資的経費が二七・九%、公債費などのその他が二五・八%です。特に、生活道路の整備に約十億円を計上している土木費は、

特別会計のうち、土地取得事業に、三億三千余万円(前年比一四・三%増)を計上したほか、国民健康保険に三十七億六千二百九十九万円(同八五%減)、下水道事業に二十三億七千三百八十九万円(同三三・二%減)を計上し、新たに老人保健(五十億七千七百三十余万円)を設け、特別会計全体で百二十億二千二百余万円になりました。

当初予算の推移(単位億円)



# 基本計画にそ 豊かな人間性、活力 財政基盤の

## ◇都市機能の充実整備◇

(単位 百万円)

- 企業誘致の推進 59
- 地域開発事業 90
- 地域経済振興対策事業 200
- 都市計画事業の推進 929
- 街路事業(東山通り下矢原線、糸米羽坂線、黄金町野田線)
- 区画街路事業(道場門前二丁目線)
- 山口市土地開発公社用地取得事業(蝶理用地の一部)に係る債務保証(債務保証限度額 700)



55年度から街路事業を進めている、黄金町野田線。58年度は、約8,520万円余りを投入して、春日町地内の街路180mの整備舗装を進めます

## ●都市機能の充実整備

# 区画街路、蝶理用地の対応 企業誘致、地域開発

山口県の県都にふさわしい諸機能の充実に努め、山口市のもつ自然的個性的機能を生かした

都市づくりを進めます。このため、中枢管理機能の集積及び就業機会の創出に努め、

第二次産業の進展を図るほか、

広域的な総合交通体系の確立のため国・県道の整備促進を関係機関に強く働きかけると共に、主要市道を計画的に推進し、自然との調和を図りながら、活力ある都市づくりに努めます。

## 地域開発事業の推進

## 都市計画街路の整備

宇部テクノポリス建設構想をはじめとする工業あるいは企業団地の選定確保等に係る負担金や調査、測量費等を含めた企業誘致推進費に五千九百八十万円を計上したほか、県流通センター関連事業として、地域開発事業費に九千四十余万円を計上しました。

また、市土地開発公社が蝶理用地を確保するための債務保証として、限度額七億円の債務負担行為を設定しました。

## ●生活環境の整備

# 生活道路、公園、橋りよう 都市下水路の整備

土地利用と住環境の基礎的条件を配慮しつつ、生活道路の改良整備、交通安全施設の整備をはじめ、公共下水道事業の推進ならびに水洗便所の普及指導に努め、都市下水路の整備、都市公園の整備促進、廃棄物処理等住環境の施設整備に努めます。

また、海岸保全、河川改良等による自然災害防止、防災体制の確立、消防施設整備の推進を図ります。

## 生活道路の整備

ごみ・し尿の清掃事業では、じん芥収集車等購入事業に一千七百余万円、市開発公社が先行取得している不燃物処分場用地の買戻しに二億余万円を計上し

## 公園・下水道の整備

公園整備では、亀山公園、下市公園の整備費に二億九百三十

## ◇生活環境の整備◇

(単位 百万円)

- 生活道路の整備 1,011
- 交通安全施設整備 21
- 公共下水道、都市下水路等整備 2,521
- 都市公園整備と緑化事業施設整備 209
- 廃棄物処理等住環境施設整備 1,008
- 同対策事業 974
- 海岸保全、河川改修、自然災害防止、消防等整備 131

余万円を計上しました。

都市下水路事業では、朝倉、平川、矢原、問田の各都市下水路費に七千万円を計上したほか、引き続き家庭雑排水の浄化対策として、下排水路整備費に七千七百五十余万円を計上しました。

また、市土地開発公社が蝶理用地を確保するための債務保証として、限度額七億円の債務負担行為を設定しました。

●教育文化及び体育の振興

校舎増改築、学校用地取得  
水泳プール、生涯学習施設

山口市に根づいた生活文化を育てるため、計画的に義務教育施設の整備に努め、社会教育の振興、歴史の道等自然環境の保存、文化財の保護に努めます。

また、郷土の歴史を取り入れた教育の振興、コミュニティ活動の推進、地域ぐるみで親しむスポーツの振興に努めます。

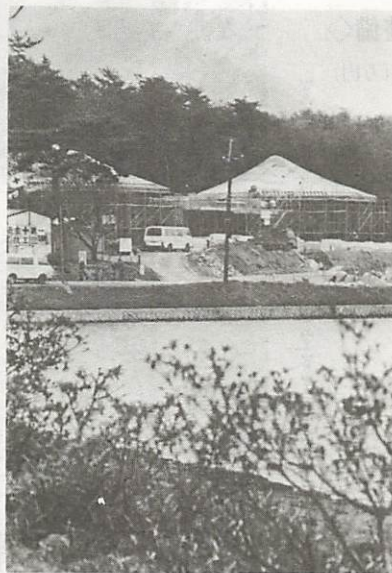
学校教育施設の整備

小鯖小学校に鉄筋コンクリート造二階建(家庭科室、視聴覚室、保健室、職員室、宮野中学校に二階建(普通教室二、特別教室一)、大内中学校に三階建(普通教室九、音楽室、美術室、技術室)を増、改築し、二島中学校に水泳プールを新設し

◇教育文化及び体育の振興◇

(単位 百万円)

義務教育施設整備と教育行政	549
小鯖小・宮野中・大内中学校校舎増改築、二島中学校プール新設	
嘉川小・大内中学校用地取得	
社会教育行政と文化財保護	548
田園都市構想モデル事業	
鑄銭司郷土館開館運営	
自治会集会所建設補助金	20



山丸の丘陵地に建設された鑄銭司郷土館。59年3月に開館の予定

社会教育施設の整備

田園都市構想モデル事業として、宮野地区に温泉を取り入れた市民の憩いの場として、生涯学習施設建設事業費一億三千万円、昭和五十九年度の債務負担行為額二億二千二百万円と合わせ、総額三億五千二百万円の事業費を計上しました。

また、歴史の道の整備など、文化財保存整備事業に七千四百四十余万円を、鑄銭司郷土館開館運営費に二千三百八十余万円を、青少年育成費に八百七十余万円を計上しました。

集会所建設に補助金

地域社会におけるコミュニティ活動の推進事業として、五十五年度から進めている自治集会所の建設補助金として、二十万円を計上しました。

●社会福祉の充実

老人ヘルス事業、救急医療  
フェニックス会館建設補助

ふれあいのある心を育くみ、個人の可能性を最大限に伸ばすことのできる福祉社会の実現を図るため、障害者の生活環境の改善、早期療育の推進、会館の建設等を行うと共に、高齢化社会に対応した、市民ぐるみのふれあいの場の確保、ボランティアの養成等に努めます。

障害者・保健衛生対策

個人保健対策にも努めます。身体障害者福祉センターとして、市社会福祉協議会が設置を進めている、山口フェニックス会館の建設事業補助金として当年度一千二百万円を計上したほか、市ボランティア振興基金に一千万円を、子ども広場、ゲ

ト・ボール広場を対象とした地域広場設置事業補助金に五百万円を、地域児童健全育成事業費に二百万円を計上しました。

また、老人研修補助金に二百二十万円を、老人保健法ヘルス事業に二千三百二十余万円を計上したほか福祉優待乗車証交付事業に六千五百余万円を計上しました。

人事異動

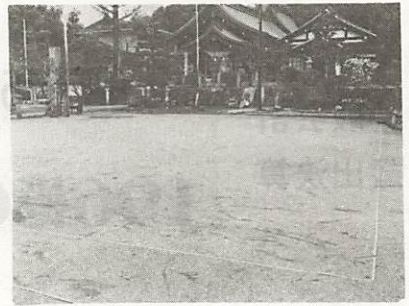
市では四月一日付(退職者は三月三十一日付)で人事異動を行いました。このたびの異動は、長期的展望による人材の育成を図るための異動を行ったほか、女子職員の登用、昇任に伴うものおよび定期異動です。

二等級

- ▽市民生活部公害交通課主幹 (兼)交通安全対策係長倉橋望
- ▽衛生課主幹(兼)保健指導係長篠原ミユキ
- ▽経済部商工課主幹増野厚
- ▽同部付田中舜治
- ▽耕地課長横山英男
- ▽建設部土木課長中川勲
- ▽土木課主幹木課主幹(併)中部環境施設組合主幹藤井洋二
- ▽土木課主幹宮川健
- ▽建築課主幹(兼)建築指導室長藤津英一
- ▽都市計画課主幹野村仁志
- ▽同主幹福本義夫
- ▽厚生部保険年金課主幹(兼)管理係長水野武彦
- ▽中部環境施設組合次長(兼)斎場係長本廣隆久
- ▽教委学校教育課長上利和男
- ▽同主幹(兼)指導係長田中清久

三・四等級

- ▽企画部企画財政課主査(兼)企画調整係長平田悟
- ▽同財政係長吉田正治
- ▽同主任勝屋健治
- ▽同主任鈴木健二
- ▽同主任小田正子
- ▽広報課主査(兼)広報係長吉松弘彰
- ▽同主任松原信政
- ▽総務部庶務課文書係長石田浩亮
- ▽管理課管理係長山田博英
- ▽同財産係長田代清人
- ▽課税課固定資産税第一係長藤田千人
- ▽同第二係長国吉英次
- ▽同主任松本秀夫
- ▽同主任石井盤城
- ▽同主任久保忠治
- ▽納税課納税第二係長杉山勇次
- ▽同対策部主査高木明
- ▽同管理係長伊藤嘉彦
- ▽同主任福田務
- ▽市民生活部市民課記録係長伊藤良輔
- ▽同窓口係長田中正
- ▽同戸籍係長小野一由
- ▽衛生課主任垣村照雄
- ▽清掃事務所主任松本利夫
- ▽経済部農林水産課主査松本悟朗
- ▽同農業企画係長岡村有修
- ▽同管理係長中野光昭
- ▽同水田再編係長山内清秀
- ▽同主任平田元
- ▽同主任岩本良雄
- ▽耕地課主任河村和雄
- ▽同主任松原誠治
- ▽同主任古屋光男
- ▽商工課消費生活係長徳田正
- ▽同主任御旗房江
- ▽建設部建築課主査栗林稔
- ▽同主任梅木基彦
- ▽同主任福永勇
- ▽同主任西田春子
- ▽都市計画課主任篠原章護
- ▽下水道部主任速水政夫
- ▽同主任井上智之
- ▽厚生部保険年



活用されるゲートボール広場  
(写真は吉敷木崎の広場)

### 地域救急医療対策

休日夜間急病診療対策や休祭日在宅当番医制の補助など、地域救急医療対策に七千八百余万円を計上しました。  
また、県赤十字血液センター建設補助に三百三十余万円を、保健センター建設調査費に八十万円を計上しました。

### 社会福祉の充実

	(単位 百万円)
○障害者福祉都市推進事業	23
フェニックス会館建設補助	12
障害者福祉サービス事業等	11
○老人研修補助金	2
○地域広場設置事業	5
○地域児童健全育成対策事業	2
○老人保健特別会計繰入金	253
○保健衛生	124
老人保健法ヘルス事業	23
地域救急医療対策	78
山口・防府地区隔離病舎一部	
事務組合負担金	18

## 産業の振興

# 農業の近代化、土地改良 中小企業季節融資預託

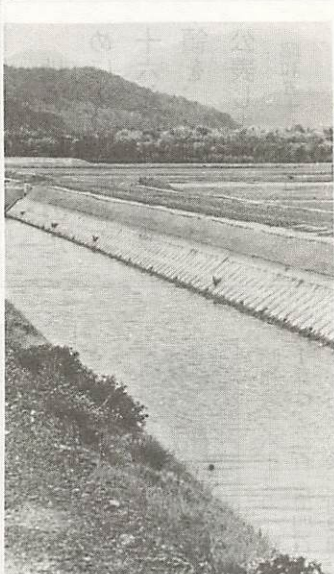
地域経済振興のため、農業経営の近代化、農業基盤整備事業を進め、農業生産の安定化による豊かな村づくりに努めます。

また、林業、水産業では、森林病害虫防除、林道整備、漁港整備事業などを実施し、林業、水産業の振興を図ります。

### 農業生産の安定・近代化

林病害虫防除、林道整備、漁港整備事業などを実施し、林業、水産業の振興を図ります。

また、林業、水産業では、森林病害虫防除、林道整備、漁港整備事業などを実施し、林業、水産業の振興を図ります。



56年度着工の名田島地区県営ほ場整備事業。58年度は約1億8千万円を投入し、25haを整備

### 産業の振興

	(単位 百万円)
○農林水産振興事業	637
農林水産振興事業	67
農林水産振興事業	54
農林水産振興事業	191
農林水産振興事業	19
農林水産振興事業	84
農林水産振興事業	613
農林水産振興事業	500
農林水産振興事業	18
農林水産振興事業	56

また、山口・小郡地域広域水道企業団の出資金に一億四千六十万円、前年度不調となった齋場用地取得事業費に三億円を再度計上しました。

### 総合窓口をめざし 2カ年事業で庁舎増築

また、林業では、森林病害虫防除対策事業費に一千九百余万円を計上し、水産業では、山口漁港改修等事業費に八千四百余円を計上しました。

五つの重点施策のほか、「歩かせない、待たせない、親しみのある明るい総合窓口」をめざして窓口改善事業庁舎増築費に四億三百余万円を二カ年の継続費として、昭和五十八年度に一億六千二百二十余万円、昭和五十九年度に二億四千八百八十余万円の年次割で庁舎増築費を計上しました。

### 商工振興と観光対策

中小企業の季節融資預託金として五億円、商店街アーケード、カラオケ舗装助成金として一千八百十万円を、労働者福祉対策として五千六百四十余万円を計上しました。また、宮野三曹泉に遊歩道の整備を進めます。

### 退任者

▽細田久雄▽足立飛鳥▽松岡睦彦▽山本雄輔▽徳田勉

### 消防本部 (消防署)

### 四等級

▽子防課主任田村幸彦▽第一小隊第二分隊長藤竹治▽同第一分隊長徳田泰弘▽同救急隊長兼副分隊長松永広満▽第二小隊第一分隊長岩本重樹▽同第二分隊長伊藤満昭▽同第一分隊長救急隊長兼副分隊長波多野泰男▽南出張所第二分隊長徳田定夫▽同救急隊長兼副分隊長高野慶二▽同第一分隊救急隊長兼副分隊長金子健二

### 退職者

▽金子正▽岡本明

### 水道局

### 二等級

▽浄水課長石津正文

### 交通局

### 二等級

▽総務課長補佐(兼)事故係長時重禮▽営業課長補佐松浦祐二

一般会計  
歳出決算

昭和56年度決算要領

196億6,151万5千円

地方自治法の定めにより、昭和五十六年度の決算要領を、次のとおり公表します。  
昭和五十八年四月十五日  
山口市長 堀 泰夫

一般会計歳入歳出決算

科 目		決 算 額	科 目		決 算 額
入	市 方 讓 与 税	7,926,892	出	議 会 費	186,187
	地 方 設 施 利 用 税 交 付 金	194,196		議 務 生 費	2,332,489
	娯 楽 施 設 取 得 税 交 付 金	23,290		民 生 生 費	3,861,366
	自 動 車 取 得 税 交 付 金	179,820		衛 生 生 費	2,052,960
	国 庫 特 別 交 付 金	15,137		地 方 交 付 税	2,052,960
	国 庫 特 別 交 付 金	15,137		交 通 安 全 策 略 特 別 交 付 金	59,336
	地 方 交 付 税	2,333,574		分 担 金 及 び 負 担 金	1,530,644
	交 通 安 全 策 略 特 別 交 付 金	14,061		使 用 料 及 び 手 数 料	594,102
	分 担 金 及 び 負 担 金	308,621		国 庫 支 出 金	3,698,177
	使 用 料 及 び 手 数 料	374,815		国 庫 支 出 金	469,906
	国 庫 支 出 金	3,277,109		県 財 支 出 金	2,492,920
	県 財 支 出 金	1,335,772		寄 附 金 入 金	377,770
	寄 附 金 入 金	165,918		繰 上 金 入 金	1,957,384
	繰 上 金 入 金	7,622		繰 上 金 入 金	48,274
繰 上 金 入 金	620	合 計	19,661,515		
繰 上 金 入 金	42,311				
繰 上 金 入 金	851,233				
合 計	2,709,500				
合 計	19,760,491				

(歳入・歳出とも55年度繰越額を含む)

一般会計

9千8百余万円の黒字

昭和五十六年度の一般会計当初予算は、二百三億四千万円でしたが、その後七回の修正により最終予算は、二百二十億二千四百七十九万八千円となりました。歳入決算額は、前年度と比べると一〇・六%の伸びでした。

これに対し決算額は左表のとおりで、歳入・歳出差引き九千八百九十七万六千円の黒字となりました。

市債現在高

(単位：千円)

区 分	昭和55年度末現在高	昭和56年度末現在高
一般会計	13,594,391	15,370,241
特別会計	7,345,610	8,865,276
合 計	20,940,001	24,235,517

これは、市税が十三・三%伸びたのをはじめ、国庫支出金一四%、使用料及び手数料が八五・七%増加したことが主なものです。

歳出

歳出決算額は、前年度に比べ一〇・三%の伸びでした。

これを性質別に分けると、建設事業費が四億八千九百九十九万(対前年度比九・〇%増)、公債費三億八千六百九十九万(同比二四・六%増)、山口・小郡地域広域水道企業団等に対する出資金一億七千三百九十九万(同比二九・五%増)などを増額したことが、主なものです。

主な事業を重点施策の五つの柱ごとにひろってみると次のようなものがあります。

- 都市機能及び生活基盤の整備  
東山通り下矢原線、糸米羽坂線、黄金町野田線の街路事業、不燃物処理施設整備事業、県中部環境施設組合負担金(し尿処理場建設等)、東山住宅建設、亀山公園・御堀第二公園整備事業
- 教育文化の向上

市有財産現在高

項 目	数	量
土 地	1,429,658	m <sup>2</sup>
建 物	220,537	m <sup>2</sup>
山 林	6,499	ha
立 木	523,559	m <sup>2</sup>
物 品	75	台
有 価 証 券	7,270,000	円
出 資 に よ る 権 利	77,977,500	円
債 権	1,973,859,991	円
現 金	1,469,276,252	円
基 金	9,770	m <sup>2</sup>

平川小学校舎増築、白石小屋内運動場新築、鴻南中学校舎増築、大内公民館・出張所建設、文化財保存整備事業(歴史の道整備等)

○福祉の充実  
東山保育園改築事業、障害者福祉都市推進事業、福祉優待乗車証交付事業、地域広場設置事業

○産業の振興  
地区再編農業構造改善事業、土地改良事業、中小企業金融対策事業、松くい虫防除対策事業

○保健体育の振興  
白石・仁保地区に夜間照明施設を整備、河川プール建設(仁保一貫野)、自動解析装置付心電計装置



総事業費117億円を投入して、56年12月に待望の供用開始をした公共下水道(写真は管理本館棟)

軟式テニス女性会員募集

山口婦人テニスクラブでは、新年度会員を次のように募集します。

- 対象者 経験者(未経験者でも可)
○練習日時 毎週火・木曜日、午前10時から正午まで
○場所 維新公園テニスコート
○会費 年間 5,000円、入会金3,000円
○申込方法 ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、球歴を明記して大塚仁さん(大内御堀2235-12㉔24-1960)へ

サラ金無料法律相談

- 日時 4月28日(木) 午前10時~正午 受付は午前9時30分~10時
○場所 山口地方裁判所内弁護士控室(駅通り一丁目6番1号)
○内容 サラ金問題についての相談
※なお、5月以降毎月第4木曜日に行われる予定です。

市民講演会

- 日時 4月29日(土) 午前10時~正午
○場所 K R Y (山口放送) ビル大ホール(県庁前)
○演題 「生命と食物」(医者・百姓、そのめざすもの土からの医療)
○講師 竹熊宜孝先生(公立菊地養生園診療所長・医学博士)
○聴講料 無料
○主催 山口生活クラブ、仁保農業協同組合、仁保有機農業研究会、山口県有機農業研究会

赤十字救急法普通科講習会

- 思わぬ災害や事故にあった人や急病になった人にとっさの処置をして、医師に渡すまでの正しい救急処置の知識、技術など、4日間にわたって講習会が開かれます。
○日時 5月1日~4日(4日間)
○時間 午前9時~午後5時
○場所 県身体障害者福祉センター
○募集人員 40人
○料金 無料(教材費は実費1,300円)
○申し込み 4月23日までに所定の申込書で、日本赤十字社山口県支部事業課(野田172-5㉔22-0102)へ

山口大学プラスコンサート

- 第2回アンサンブルコンサート
○日時 4月24日午後1時30分開演
○場所 県教育会館ホール
○料金 一般300円、中学生以下200円(当日券は50円増)前売券は、三好屋十字堂楽器店、音楽愛好会へ
○演奏曲目 グリーンスリーブス、E Tのテーマなど
○問い合わせ 石川昌史さん(㉔29-0336)へ

特別会計歳入歳出決算概要

Table with 4 columns: 会 計 別, 決 算 額 (歳入, 歳出), 歳入歳出差引残額. Rows include 国民健康保険, 同和対策資金貸付事業, etc.

また、土地取得事業の二億四千七百九万円は市道黄金町一野田線の道路改良工事に係る、用地を購入したことに由来する。

- ▽山坂武史(水道局・18)▽隅あ
▽間瀬美華(保険年金課・19)
▽中村 真(納税課・19)
▽松永英樹(農林水産課・20)
▽村岡寿恵(吉敷幼稚園・21)
▽澤野清子(大内保育園・23)
▽秋山敦子(仁保幼稚園・22)
▽田村理恵(山口保育園・20)
▽熊谷恵子(楠木保育園・20)
▽田中史子(山口保育園・23)
▽酒匂弘美(衛生課・24)
▽荒瀬秀治(建築課・24)
▽酒匂弘美(衛生課・23)
▽久兄和成(耕地課・22)
▽荒瀬秀治(建築課・24)
▽酒匂弘美(衛生課・23)
▽中谷尚夫(課税課・24)
▽江藤寛二(庶務課・23)
▽藤寛二(庶務課・23)
▽久兄和成(耕地課・22)
▽荒瀬秀治(建築課・24)
▽酒匂弘美(衛生課・23)
▽田中史子(山口保育園・23)
▽熊谷恵子(楠木保育園・20)
▽田村理恵(山口保育園・20)
▽秋山敦子(仁保幼稚園・22)
▽澤野清子(大内保育園・23)
▽村岡寿恵(吉敷幼稚園・21)
▽松永英樹(農林水産課・20)
▽中村 真(納税課・19)
▽間瀬美華(保険年金課・19)
▽山坂武史(水道局・18)
▽隅あ

特別会計

特別会計の歳入歳出決算は次のとおりで、歳入総額は八十一億二千七百七十万円に対し、歳出

総額七十九億三千二百二十七万三千円で、差引き一億九千四十二万七千円余りの、黒字となりました。

国民健康保険は、歳入歳出差引き一億八千五百余万円を昭和五十七年度へ繰越しました。

新入職員33人

新たななるスタート

- 四月一日、新入職員三十三人を迎えました。どうぞ、よろしく。(カッコ内は所属・年齢)
▽小野雅行(課税課・23)
▽末貞取一(課税課・24)
▽藤本浩充(市民課・22)
▽榎本和正(下水道部・24)
▽有田剛(保険年金課・22)
▽兒玉達哉(体育課・23)
▽山田喜一郎(市民課・23)
▽中谷尚夫(課税課・24)
▽江藤寛二(庶務課・23)
▽久兄和成(耕地課・22)
▽荒瀬秀治(建築課・24)
▽酒匂弘美(衛生課・23)
▽田中史子(山口保育園・23)
▽熊谷恵子(楠木保育園・20)
▽田村理恵(山口保育園・20)
▽秋山敦子(仁保幼稚園・22)
▽澤野清子(大内保育園・23)
▽村岡寿恵(吉敷幼稚園・21)
▽松永英樹(農林水産課・20)
▽中村 真(納税課・19)
▽間瀬美華(保険年金課・19)
▽山坂武史(水道局・18)
▽隅あ



新入職員の新修風景

鯉のぼりによる感電事故防止を

四月から五月上旬にかけては、鯉のぼりの季節です。中国電力山口営業所では、鯉のぼりによる感電事故防止策として次のような注意を呼びかけています。

- 風になびく鯉のぼりが電線に触れないよう、十分に離して支柱を立てましょう。
■付近には電線はありませんか。もし支柱が倒れても電線に触れないところにたてましょう。
■万一、鯉のぼりが電線にひっかかったときは、すぐ中国電力山口営業所(中央二丁目㉔二一四三二一)へご連絡ください。

苦情や要望など行政相談に応じます

市役所や公社・公団などが行っている仕事について苦情や要望・意見などに応じる制度として行政相談員制度があります。

相談された事項は、行政相談員が直接該当する役所と折衝したり、行政監察局を通じて交渉したりし、相談を受けた人については、一切、秘かにされます。

行政に対して苦情や要望・意見のある人は、次の行政相談員にご相談ください。相談

は電話でもできます。

○杉山義正氏(吉敷上東、㉔二一三六三五)

○鈴木スミ子氏(中央三丁目、㉔二四一七八七八)

58年度中小企業設備近代化資金の募集

昭和五十八年度の中小企業設備近代化資金の申込みの受付は次のとおりです。なお、申込み件数の多いときは途中で締切ることがあります。

- 受付期間 (第一次) 四月一日~六月三十日 (第二次) 七月一日~九月三十日
■申込み先 市商工観光課
■資金の内容
○貸付限度額 一千五百万円
○貸付期間 一年据置四年償還(建設機械等は一年据置三年償還)
詳細は、市商工観光課(㉔二二四一一一)へ

収納代理金融機関に四支店を追加指定

四月一日付けで、次の金融機関が市の収納代理金融機関に指定されました。この追加指定により、これらの金融機関でも、市税などが納められます。

- 朝銀山口信用組合山口支店
■山口相互銀行小郡支店
■吉南信用金庫秋穂支店、小郡支店

家庭教育講演会

- 日時 4月27日午前9時~正午
○場所 市民会館小ホール
○講師 高柳和子先生(東京家庭教育研究所講師)
○演題 「子供の育て方に迷う お母さんへ」
○主催 市明るい社会づくり推進協議会 市教育委員会

成人病胃ガン検診

- 日時 5月10日(火)・11日(水)
- 受付時間は、申込時にお知らせします。
- 場所 市福祉センター(下笠小路)
- 料金 500円
- 対象者 40歳以上の山口市民
- 注意事項 検診者は、当日、朝食・水・たばこなど一切口にしないこと。
- 申し込み 市衛生課(☎22-4111)へ

市陸上競技スポーツ少年団員募集

- 活動内容 毎月2回、土曜日に維新公園で練習および記録会を行う。
- 参加資格 小学生(2年生以上の男女)
- 参加料 年2,000円
- 申し込み 4月23日(土)午後2時から第1回目の練習を行うので、当日、保護者同伴で、参加料を持参のうえ、維新百年記念公園大会議室での受付へ
- 問い合わせ 市スポーツ少年団本部(市教育委員会体育課内☎22-4111)へ

県身障者体育大会等スローガン募集

- 募集内容 未発表のもので、身体障害者を励まし体育大会にふさわしいもの
- 応募資格 県内在住の人
- 今までのスローガン (57年) きたえよう あすにむかって たくましく (56年) 参加する 勇気と努力が

- 実を結ぶ
- 応募方法 4月30日までに、官製ハガキにスローガン(ハガキ1通にスローガンは何題でもよい)、住所(郵便番号)、氏名、年齢、職業、電話番号を明記して、県民生部障害福祉課(滝町1の1☎22-3111内線2332)へ

第13回軟式庭球市民大会(個人戦)

- 日時 4月24日午前8時30分～
- 場所 維新公園テニスコート(吉敷)
- 対象 山口市民及び市内通勤者
- 参加料 社会人1ペア1,000円、中・高校生1ペア600円
- 申し込み 4月20日までに級別(A・B)を明記してハガキで山本十一さん(平川北小路800-10)へ

市歴史民俗資料館開館2周年記念展

- 「山口の日本画家」展
- 期日 4月15日～5月22日
- 開館時間 午前9時～午後4時30分(ただし、入館は午後4時まで)
- 会場 市歴史民俗資料館(春日町)
- 内容 山口市に在住した日本画家8人の主要な作品、掛軸や屏風など約30点を展示します。
- 観覧料 大人100円、小・中学生50円(20人以上の団体の場合、各20円割引)

**会社を退職したら**  
**国民年金に加入届を**

六十歳未満で、会社などを退職して厚生年金から老齢年金を受ける資格のない人は、本人と配偶者も国民年金に必ず加入しなければなりません。(配偶者が他の公的年金に加入している人は任意加入となります。)

国民年金に加入の届けをしなると年数不足で老齢年金が受けられなくなり、年金手帳と印鑑を持って市保険年金課へ届け出をしてください。



真剣に絵の勉強をする子供たち。3月6日、小学校1・2年生を対象に開かれた「絵画講座」

お知らせ

市児童文化センターでは、春の行事として、次のような行事を開催します。

ふるってご参加ください。

■野外写生画展 三月に山口衛生通信所で行った川東・川西地区の小学生(五年)の写生画六十五点を四月二十日から二十六日まで展示します。

■読書感想画の募集 五月一日から十四日まで、子供の読書

○入選作品には、賞を贈り、五月二十四日から三十一日まで同センター(湯田温泉五丁目☎22-4285)で展示します。

○作品 画用紙(四つ切)に本を読んで感じたことを絵にかき、裏に絵の簡単な説明文を添える。

○期間 週間です。この期間中に小学生の読書感想画を募集します。

児童文化センター春の行事 写生画展や映画会を開催

不燃物の収集日

出張所地区

- 5月 2日嘉川、4日佐山・秋穂二島、6日鑄銭司・陶、7日名田島、11日大内、13日平川、16日小鯖、17日吉敷、19日仁保、25日宮野、30日大歳

■連休のごみ収集(4月29日は収集) 4月29日(金)と5月3日(火)が祝日のため、ごみの収集が2回休みになりますので、4月29日の収集地区に限り平常どおり収集します。なお、5月3日(火)と5月5日(水)分については収集しませんので次の収集日となります。

女声合唱「花泉会」会員募集

- 練習日 毎週水曜日 午前10時から12時まで
- 指導者 宮原豊先生(指揮)、十川久子先生(伴奏)
- 会場 白石一丁目13-11 宮崎宅
- 会費 月額1,000円
- 申し込み 白木幹子さん(☎23-3750)または丹井郁子さん(☎25-6047)へ



県婦人会館教養講座受講生募集

- 講座名 茶道(表千家・裏千家・石州流・煎茶)、華道(池坊・小原流・草月流・柴山流)、惣菜料理、精進料理、造花、紙人形、木彫、和服着付、手描染色、手作りネクタイ、書道、英会話、俳句、川柳、観世流謡曲(手編教室は9月に募集します。)
- 申し込み 4月24日までに、入金1,000円を添えて県婦人会館(湯田温泉五丁目☎22-2792)へ

子ども科学映画会

- 日時 四月二十三日(土)午後二時三十分から
- 場所 市児童文化センター
- 対象 幼児・小学生
- 上映映画 「かぶと虫の研究」「銀河鉄道999(動画)」「山口の昔ばなし(動画)」「料金無料」

護国神社大慰霊祭に

市営バス臨時便を運行

四月二十九日、県護国神社(宮野江良)で催される春季護国

神社大慰霊祭には、次のとおり「湯田温泉」市民会館前、県庁前、日赤口「祭場」間に市営バス臨時便を運行します。参拝者は、ご利用ください。

雨天の場合は、中止します。

■運行時間

▽湯田温泉発午前九時二十分～十一時十分

▽市民会館前発午前九時二十七分～十一時十七分

▽県庁前発午前九時三十分～十一時二十分

▽祭場発午前十時三十分～午後一時(この間、十五分～二十分おきに運行します。)

県立山口図書館

巡回協力車を運行

県立山口図書館では、昭和五十八年度の巡回協力車の運行を四月から開始します。

巡回協力車は、県内を八コースに分け、市町村立図書館を定期巡回し、図書館資料の提供や情報の交換などを行います。

山口市立児童図書館への最初の巡回日は四月二十一日です。

巡回協力車を運行

四月二十日から全国の郵便局で、青い鳥郵便はがき(四十円)三千万枚が発行されます。

このはがきは、身体障害者に対する国民の理解と関心を高めるために発行されるもので、重度の身体障害者には、次により無料で配付されます。

■配付対象者 重度の身体障害者(一級、二級)で昭和五十八年三月三十一日現在満六歳以上の人

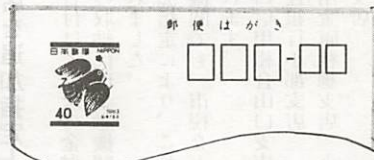
■申出受付期間 五月三十一日まで

■枚数 申出のあった重度の身体障害者一人二十枚

■申出方法 最寄りの郵便局に身体障害者手帳を提示し、所定の用紙に必要事項を記入して申し出てください。用紙は郵便局や市福祉課に備えてあります。代人または郵便によっても申出ができます。

詳しくは、郵便局にお問い合わせください。

身体障害者のみなさんへ  
 青い鳥郵便はがきを贈呈します



第39回桜園会総会

- 日時 5月8日午前10時～14時30分
- 会場 市民会館小ホール
- 会費 2,500円
- 催物 講演「弥生人の起源について」・講師 中村徹也先生(県埋蔵文化センター)